若者転出の傾向について

就職や進学のため移動

10～19歳の転出状況をみると、岡山県内の市町村への転出が多く、関東圏や関西圏への転出も一定数みられます。いずれも、就職や進学に伴った転出が多いと考えられます。

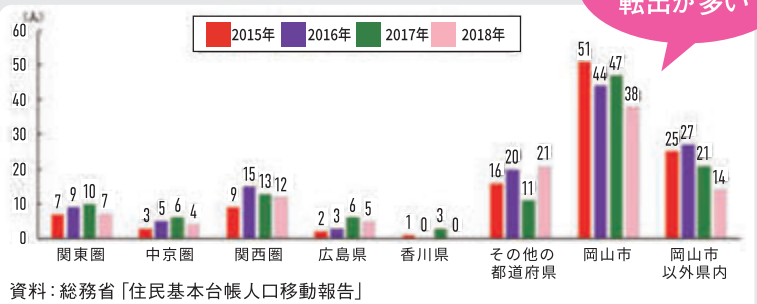
20～29歳における転出状況をみると、10～19歳の層と比べ、県外への転出数が更に多くなっています。これは、本格的な就職の年代であるとともに、大学進学時に住民票を移動していなかった転出者が、市外で就職するにあたり、初めて移動の手続きをする傾向が少なからずあるためと考えられます。

また、2021年度調査でも20～29歳の転出が455名(岡山県内258名)など表の2018年の転出数と変わらず転出が多いことがわかります。

※令和2年3月「赤磐市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン改訂版」より

● 市内から転出先の推移（10～19歳）

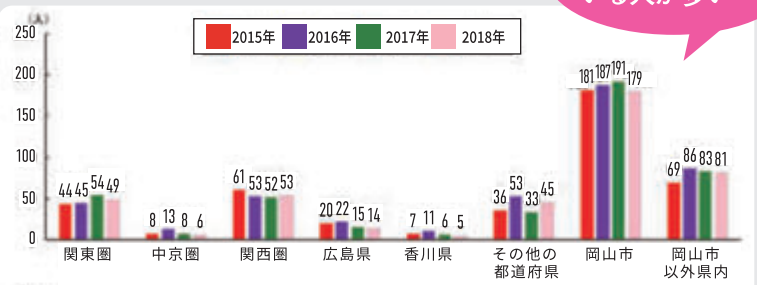
岡山市への転出が多い



資料：総務省「住民基本台帳人口移動報告」
※その他の都道府県には鳥取県、山口県、愛媛県、福岡県等がある。

● 市内から転出先の推移（20～29歳）

市外に就職している人が多い



資料：総務省「住民基本台帳人口移動報告」
※その他の都道府県には鳥取県、山口県、愛媛県、福岡県等がある。

市外への通学・通勤について

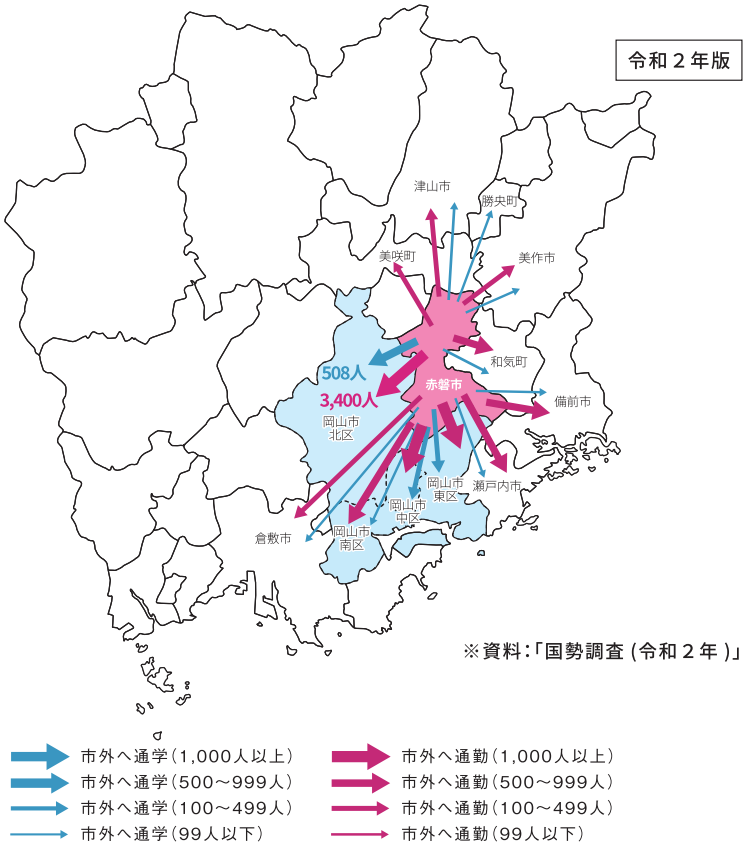
赤磐市からの通学

●**岡山市北区が508人**と最も多く、次いで岡山市東区の341人、岡山市中区の228人と続き、この上位3地域で全体の**約7.4割**を占めています。

●その他、近隣の和気町(87人)・倉敷市(65人)・津山市(22名)・備前市(15人)などとなっています。

赤磐市からの通勤

●**岡山市北区が3,400人**と最も多く、次いで岡山市東区の2,075人、岡山市中区の1,091人と続き、この上位3地域で全体の**約6割**を占めています。



市内の企業で働いている人がまだまだ少ない

赤磐市在住の就業者数17,995人のうち、市内で就業している人は6,976人で、その割合は3.9割で県内27市町村の中では5番目に低い結果となっています。

これは**地元の企業の情報が、働く世代に届いていない**ことが、要因のひとつと考えられます。

本ガイドブックの目的

そこで！本ガイドブックは、**「地元あかいわ」で働く・生活をする方**を増やすことや、地元企業と若年層の求職者（新卒・既卒など）をつなぐことを目的としています。

赤磐市にゆかりのある県内・県外の学生や若年層の求職者

&

移住定住を目的としたU・J・Iターン

- 働く -
work

赤磐市の企業や制度に興味を持ってもらい、就職率が上がっていくことで、
赤磐市全体の雇用機会の拡大や人口増加につなげていくことができます！

life
- 暮らす -

もっともっと、「地元あかいわ」のまちのこと、企業のことを知ってほしいから

ガイドブックを読まれる皆さんへ

赤磐市内の**企業50社**の採用活動や企業情報の発信を目的に発刊しております。

会社概要や採用情報のほかにも「先輩社員のメッセージ」や「私たちの会社の3つのイイね！」などを通して、それぞれの企業の魅力を紹介しています！

製造業をはじめ、建設業・福祉・医療・小売業・運送業・サービス業・農畜産業・教育など、数多くある業種の中から**あなたにあった企業**を見つけてください。
また、赤磐市の各種制度などについて詳しく説明したページもありますので、「地元あかいわ」で働くなら…といった目線でこのガイドブックをご活用ください。

「あかいわ」で働いてみませんか？

※山陽自動車道と美作岡山道路は直接接続していません

アクセス・利便性

赤磐市は、岡山市の北東に位置し交通アクセスに優れた地域です。
山陽新幹線の主要駅である「JR岡山駅」へは、バスで約35分の距離にあります。さらに、山陽自動車道の山陽ICや美作岡山道路など、主要な道路網が整備されており、非常に便利な立地にあります。

赤磐市役所までの交通アクセス

自動車でのアクセス

- 山陽自動車道
  山陽ICから赤磐市外方面へ約5分(約3km)
- 中国自動車道
  美作ICから国道374号→美作岡山道路を岡山市方面へ約50分(約40km)

最寄り駅からのアクセス

- JR山陽本線
  岡山駅から自動車で約35分
  瀬戸駅からバスで約10分
  熊山駅から自動車で約25分

空からのアクセス

- 岡山桃太郎空港
  空港から自動車で約30分
  無料シャトルバスで岡山駅まで約30分
  →岡山駅からバスで40分

赤磐市の環境

降水量が少なく温暖な気候

晴れの国岡山の中でも年間を通して降水量が少なく温暖な気候に恵まれています。また自然災害が少ないのも大きな特徴です。

安定した品質を生み出す豊かな土壌

豊かな自然を生かして、水稲・ぶどう・白桃・黄ニラなど、ブランド力の高い農作物を生産しています。特に、山陽地域では1粒の重さが18g以上・糖度18度以上の条件を満たした高級シャインマスカット「煌乃(きらめきの)」を出荷しています。

赤磐市での暮らしをサポートする制度のご案内

さまざまなライフステージを応援する
赤磐市の制度を紹介します！

結婚をサポート

❶ 赤磐市オリジナル婚姻届

結婚されるお二人をお祝いするために、一般公募から誕生した市オリジナル婚姻届を配付しています。

＜入手方法＞市ホームページよりダウンロード
もしくは本庁市民課窓口や各支所にて配付

❷ 赤磐市結婚新生活支援事業補助金

結婚後、住宅の取得、賃貸、リフォーム費用、引っ越しに要した費用について補助します。

〈補助金額〉１世帯あたり上限３０万円
２９歳以下である世帯 上限６０万円

子育てをサポート

❸ 子育て支援アプリ「あかいわ子育てナビ」

妊娠から出産・育児に関する情報を、アプリで手軽に取得できます。

❹ 産後ケア事業・産後子育てサポーター派遣事業

出産後のお母さんが安心して子育てできるように、様々なサポートメニューがあります。

❺ 子どもの医療費助成制度

子どもが、病気やけがで治療、入院した場合の医療費を助成する制度です。赤磐市では、高校生等までの子どもを対象に助成します。

❻ 赤磐市高等学校等通学費補助金

高等学校に通学する生徒(学生)の保護者に対し、通学にかかる経済的負担を軽減するために、通学に要する費用の一部を補助します。
※支給には条件があります。

❼ りんくステーション

子育てのちょっとした不安や悩み、また障がいに関する相談が気軽にできる窓口です。

- 子育てに関するちょっとした不安や悩みの相談
- 子育て支援関係施設の紹介
- 障がいに関する相談
- 福祉サービスの相談、紹介
- 医療受診の相談など

障がいのあるなしに関わらず、ちょっとした子育ての不安や悩み、障がいに関する様々な相談に応じます。

暮らすをサポート

⑧ 赤磐市移住定住ポータルサイト

移住に関する支援情報や、移住相談会などのイベント情報、地域で活躍する先輩移住者など、さまざまな情報を発信しています。「移住・定住ポータルサイト」会員に登録して、最新の情報を知り、移住への第一歩を踏み出しましょう！

⑨「市内案内」

移住コンシェルジュによる市内案内を行っています。「こんな場所が見たい！」や「まち全体の雰囲気が知りたい！」など、皆様のご希望に沿ったご案内が可能です。ぜひご利用ください。（事前にご予約が必要です）

⑩ 空き家情報バンク

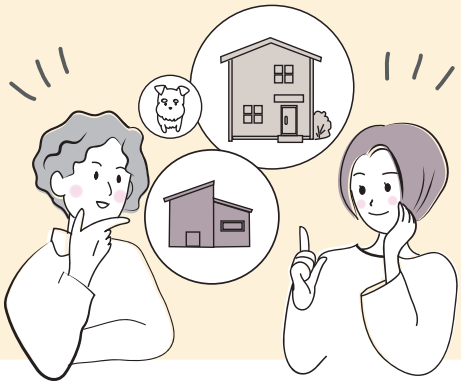
市ホームページや移住相談窓口では、空き家の購入・賃貸を希望する方がスムーズに物件を探せるように、市に登録された空き家情報を提供しています。

⑪ 定住促進奨励金交付制度

市が分譲する住宅地を購入した人に奨励金を交付します。

※市が分譲する住宅地を購入し、１年以内に家を建てた場合。
※家族構成等により加算もあります。

〈補助金額〉１戸当たり200,000 円



⑫ 空き家改修費補助金

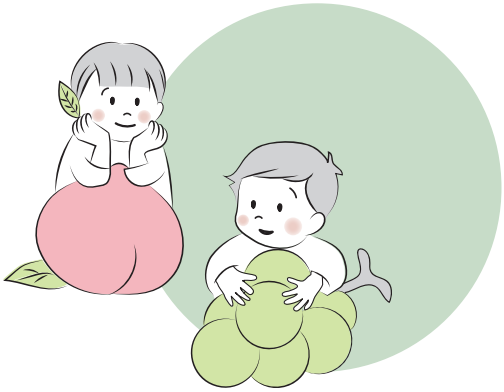
県外からの移住者が、空き家情報バンク等を利用して購入、または賃貸借契約した物件について、改修費用の一部を助成します。

①台所、浴室、トイレ、洗面所等の改修
②内装、屋根、外壁等の改修
③その他適当と認められる改修工事

⑬【フラット35】子育て支援型・地域活性化型

「定住促進奨励金」および「空き家改修費補助金」の利用者が、長期固定金利住宅ローン【フラット35】を利用する際、金利の引き下げを受けることができます。

● 詳しくは、市HPをご覧ください。



■ 各制度のお問合せ先

項　目	担 当 課	TEL
①②⑧⑨⑩⑫	総合政策部 政策推進課	086-955-1220
③④⑤	保険福祉部 健康増進課	086-955-1117
⑥	教育委員会 教育総務課	086-955-6807
⑦	りんくステーション（赤磐市役所社会福祉事務所内）	086-955-0555
⑪	建設事業部 建設課	086-955-1485
⑬	住宅金融支援機構	0120-0860-35